

まちの話題



前山公園でアサギマダラを観察

十月二十二日、大宮小四年生（三十四人）が、香北町美良布で造成中の前山公園（仮称）でアサギマダラの観察を行いました。

アサギマダラは、秋に本州から鹿児島県や沖縄県へ向けて長距離を移動するチョウで、児童は、県自然観察指導員の山崎三郎さんから、お話を聞き、実際に観察をしました。

児童は、公園内に咲いているフジバカマの蜜を吸いにやって来たアサギマダラを網で捕獲して、大きななどを確認し、羽に場所や日時などをサインペンでいねいにマーキングをし、再び放しました。



◀「白山」のマーキングがあったアサギマダラ

児童が捕獲した中には、白山（石川県）で既にマーキングされたアサギマダラもあり、その飛行距離の長さには驚きながらも、自分たちがマークしたアサギマダラが、無事に遠くまで飛んでいくことを祈っていました。

252人が物部川沿いをウォーキング

十月十四日、「上から下まで物部川 物部川ウォーキング07」が開催され、二百五十二人が、物部川沿いをウォーキングしました。このイベントは、環境問題で危機的な状況下にある物部川沿いを歩くことで、森林・水利用のあり方について考えてもらおうと、物部川流域ふるさと交流推進協議会と高知工科大学の学生が中心となった実行委員



◀チェーンソーを手に間伐体験

市有林を協働で間伐 交流イベントを楽しむ

十一月三日、健康センターセレネ前広場で、ルネサスの森交流事業「フォレストランド2007」が開催されました。

このイベントは、今年三月に、(株)ルネサステクノロジ高知事業所（香南市）、高知県、香美市、香美郡殖林組合で締結した「ルネサ

スの森」パートナーズ協定に基づき、森林整備と地域交流を目的に実施されたもので、市有林の間伐や森にちなんだ交流イベントを約四百人が楽しみました。

東山市有林（谷相）で行われた間伐には、ルネサステクノロジの社員や高知工科大生らが参加。チェーンソーを手に体験した間伐作業で、森林の大切さや間伐の必要性を実感したようでした。



スタート直後、元気よく歩き出す参加者

会が主催したもので、当日は、天候の関係で、保健福祉センター香北から香南市天然色劇場までの約二十キロのコースのみでの開催

となりました。参加者は、それぞれのペースで物部川に親しみながらウォーキングし、心地よい汗を流していました。

地元の児童が歩いて「塩の道」を学ぶ



◀馬頭観音の説明を聞く児童

十一月八日、大栃小六年生（一人）が地域学習の一環として、塩の道を歩きました。市内の子どもたちに塩の道について知ってもらうことを目的に行われたもので、児童は、塩の道保存会の公文寛伸さんから、塩の道の歴史や史跡の説明を聞きながら、庄谷相から文代峠までの約九キロを歩きました。保存会のメンバーは、「実際に道を歩くことで、塩を運んだ昔の人の苦労も知ってもらい、歴史のある道を後世へ伝えていってほしい」と話していました。

着ぐるみショーが大人気！香北いきいき台衆国

十月二十八日、アンパンマンミュージアム周辺施設で『香北いきいき合衆国』が開催されました。

周辺施設を五つの州（ブロック）に分けて多彩なイベントが開かれ、訪れた多くの親子が各州をめぐって楽しいひとときを過ごしていました。

中でも人気コーナーの『アンパンマンの着ぐるみショー』が始まると、多くの人だかりができ、子どもたちは、アンパンマンの活躍を夢中になって観ていました。



アンパンマンの登場に子どもたちもおおよろこび

年齢や障害に関係なく楽しんだ福祉体育大会

十一月十一日、『香美市福祉体育大会』が香北体育センターで開催されました。

大会には、市内の老人クラブや障害者団体・施設、民生児童委員ら三百五十人が参加し、九つの種目で競技しました。

参加者は、年齢や障害の有無に関係なく、全力を発揮して、楽しく体を動かしていました。



楽しく体を動かす参加者（表情は真剣!?!）

地産地消促進事業 菌床しいたけ栽培体験

十月十九日、大宮小三年生（三十四人）が、同校内で菌床しいたけの栽培を体験しました。

これは、地域の作物をその地域で消費しようという「地産地消促進事業」で実施されたもので、児童が毎日の水やりなどの世話をし、十月二十九日にはたくさんしいたけを収穫することができました。収穫したしいたけは、給食の食材として使用され、おいしくいただきました。



たくさんできた菌床しいたけ

7氏が受賞 第2回香美市民賞

十一月三日、『第二回香美市民賞表彰式』がプラザ八王子で開催されました。

同賞は、産業・教育・文化・政治・福祉などの分野で活躍、貢献のあった方を表彰するもので、今年には次の七人の方々が市民賞に選ばれました。

●恒石堯さん（七十六歳・香北町下野尻）



四期十二年間にわたり民生委員・児童委員を務め、社会福祉の増進に貢献されたほか、交通安全の推進などを行い地域社会の発展に貢献されました。

●間崎福義さん（七十七歳・土佐山田町西本町）



現在まで二十七年間の長きにわたり交通安全協会香美支部の理事を務め、児童への安全指導などの活動を積極的にを行い、交通安全の推進に貢献されました。

●石川富勇さん（七十九歳・土佐山田町山田）



昭和四十四年の日曜市誕生より現在まで、日曜市組合の役員を務め、同市の発展に努められたほか、長年にわたり明治地区公民館長として教育・文化の高揚に努め、地域の活性化に貢献されました。

●大塚善子さん（七十三歳・土佐山田町植）



高知県人権擁護委員連合会理事、香美人権擁護委員協議会副委員長を歴任し、長年にわたり人権擁護活動に尽力されたほか、民生委員・児童委員を平成十年から現在まで務め、社会福祉の増進に貢献されました。

●山本貞雄さん（八十一歳・土佐山田町新改）



交通会社に五十年以上勤務、地域交通と生活圏の構築に努められました。また、平成十三年から現在まで香長地区老人クラブ寿会長を務められるなど、ボランティア活動を通じて地域社会の発展に貢献されました。

●篠崎裕一さん（八十二歳・物部町大栃）



平成七年から十八年まで物部村老人クラブ連合会会長を務め、地域の老人クラブ活動を推進し、高齢者活動の活性化に貢献されました。

●佐野彰良さん（七十歳・土佐山田町東本町）



昭和五十六年より佐野内科（現・佐野内科リハビリテーションクリニック）を開院し、地域住民はもとより、昭和四十四年から繁藤小中学校の校医を、昭和五十九年から山田高校の学校医を現在まで務められ、市保健行政と地域医療の発展に貢献されました。

復旧した紅麗橋に 児童・生徒の『書』

平成十七年九月の台風14号で流出という大きな被害を受けた紅麗橋（べふ峡上流の林道大栃線）の復旧・再建された橋に、地元の児童・生徒の『書』による橋銘板が取り付けられることになりました。

十月十八日に物部支所で、『書』を書いた山崎元暉君（大栃小六年）、山中明加里さん（大栃中三年）、秋山心平君（大栃高三年）の三人に、市長からお礼の記念品が贈られました。



市長から記念品を受け取る山中さん

スポーツニユース

第2回香美市体育大会

◆バレーボール（九月九日、鏡野中体育館）

【男子六人制】

- 一位 土佐山田クラブA
- 二位 土佐山田クラブB
- 三位 舟入

【女子九人制】

- 一位 山田体育会
- 二位 山田ママ
- 三位 パボチャンズ

◆ソフトテニス（九月三十日、宝町テニスコートほか）

【男子ダブルス】

- 一位 乾国倍・恒石啓一組
- 二位 原田雄人・恒石寛美組
- 三位 石川則行・土居裕人組

【女子ダブルス】

- 一位 久保京子・五藤理代組
- 二位 小原史菜・石川公美組
- 三位 椋本美由紀・岡崎有衣組

◆ゲートボール（九月三十日、泰山公園ゲートボール場）

- 一位 東邦
- 二位 友交

三位 香北
◆弓道（九月三十日、時久道場）

【個人五段以上】

- 一位 岡本明弘
- 二位 山本邦秀
- 三位 山崎正臣

【個人四段以下】

- 一位 瀧脇新司
- 二位 中井潤
- 三位 山本小百合

◆ソフトボール（十月七日、香北グラウンド）

- 一位 土佐山田体育会
- 二位 香北町体育会
- 三位 日穂産業
- 同 ときさやまだファミリア

◆バドミントン（十月十四日、山田高体育館）

- 【一部団体】
- 一位 工科大
- 二位 スクラッチ
- 三位 たまひよくらぶA

【二部団体】

- 一位 パッチワーク
- 二位 楠目B
- 三位 たまひよくらぶB

【一部混合複】

- 一位 岡田朋己・吉村加奈枝組
- 二位 細木隆豊・吉本智美組
- 三位 田中謙三

弘田りさ組、同 下村一史・浜田美恵組
【二部混合複】

- 一位 楠目雅洋・綾美砂組
- 二位 中西将・森岡麻美組
- 三位 清藤和樹・橋本恵組
- 同 武田米弘・岡崎多恵組

◆ペタンク（十月十四日、香北グラウンド）

- 一位 香北楽虎会I
- 二位 YKK
- 三位 長寿芳

◆卓球（十月十四日、香北体育センター）

- 【団体】
- 一位 土佐山田
- 二位 香北A
- 三位 香北B

【個人】

- 一位 久保雅和
- 二位 原正則
- 三位 福留哲男
- 同 弘末紀文

優勝！

香長ファイティング

第27回 高知県小学生野球

越知新人大会

（十月二十日～十一月十日、越知町民総合運動場）
県内の約八十チームが参加（香美市からも四チームが参加）して開催された新人大会で、香長ファイティングが、激戦を勝ち抜いて

決勝戦に進出し、決勝戦でも、朝倉第二ヤングタイガース（高知市）に4対2で勝利し、優勝の栄冠を勝ち取りました。
チーム結成十カ月で手にしたビッグタイトルに、香長ファイティングの選手と保護者らは喜びを爆発させていました。



香長ファイティング

第24回 高知県小学生陸上競技大会

（十月七日、県立春野総合運動公園陸上競技場）
香美市からスポーツ少年団香北陸上クラブが参加し、男子四百メートルリレーな



香北陸上クラブ

どで優勝しました。同クラブの結果は次のとおりです。

◆主な結果◆

- 【五・六年女子走幅跳】
- 一位 五百蔵穂花（4m45cm）
- 三位 西野未里（4m38cm）

- 【五・六年女子八十m障害】
- 三位 新田琳（15秒43）

- 【一～四年男子四百mリレー】
- 一位 大西悠太・岡本茂樹・有川文椰・小松航己（1分4秒21）

- 【五～六年女子四百mリレー】
- 二位 吉本桃子・五百蔵穂花・新田琳・西野未里（58秒25）